

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	小児看護学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	後期	教室名	各教室
担 当 教 員	鎌田 麻美	実務経験とその関連資格	総合病院で外科・内科病棟に看護師として勤務、保育所・病後児保育室に看護師として勤務			
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>子どもを成長・発達していく存在としてとらえる。子どもが健やかに成長・発達を遂げる権利、小児保健の制度を理解し、子どもと家族の健康な生活への支援について学ぶ。また、変化する社会の中での子どもをめぐる問題から「小児看護の役割」を学ぶ。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>課題の発表(10%)、課題の提出状況(10%)、筆記試験(80%)で評価する。</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>系統看護学講座 小児看護学概論・小児臨床看護総論 小児看護学① 医学書院 国民衛生の動向</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>授業で学習した内容について主体的に復習を行う。学校外でも生活の中で、子どもに関心を寄せて理解を深める。</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>教科書を用いて予習・復習を行い、自ら学ぶ姿勢を持ち、主体的に参加する。後半の授業では子どもの成長・発達を理解したことを前提に授業を進める。グループワークも個人ワークも計画的に進めていく。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児看護の対象である発達段階と小児看護の目標を説明することができる	教科書 AV機器他	授業で学んだライフサイクルやエリクソンなどの発達課題についての課題にとりくむこと。	
	講義形式	各コマにおける授業予定	小児看護の対象と目標・役割 小児の発達段階 子どもを理解するための理論			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児を取りまく状況や小児看護の特徴を述べることができる	教科書 AV機器他	前回の授業で学んだ内容を復習し、とりくむこと	
	講義形式	各コマにおける授業予定	子どもと家族に関する諸統計 現代の小児看護と課題 小児看護における倫理			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	子どもにとっての家族、家族の特徴について述べるができる	教科書 AV機器他	前回の授業で学んだ内容と子どもと家族について予習すること	
	講義形式	各コマにおける授業予定	家族とは、子どもと家族の特徴 家族のアセスメント			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	子どもの成長・発達の特徴について述べるができる	教科書 AV機器他	子どもの成長・発達についてテキストを読み予習する	
	講義形式	各コマにおける授業予定	成長・発達に影響する因子、一般的原則			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	子どもの成長・発達に関する評価の目的と方法について述べるができる	教科書 AV機器他	前回の授業で学んだ子どもの成長・発達について復習しておく	
	講義形式	各コマにおける授業予定	成長・発達の評価			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	子どもにとっての栄養の意義と発達段階別の栄養の特徴と看護について述べる事ができる	教科書 AV機器他	栄養素の意味を調べ、理解しておく
		各コマにおける授業予定	子どもの栄養の意義、子どもの栄養と看護 (乳汁、離乳食、幼児食、学童・思春期の栄養・食事)		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	発達段階別の成長・発達の特徴について述べる事ができる	教科書 AV機器他	各期の特徴について調べた上で取り組むこと
		各コマにおける授業予定	子どもの成長・発達 グループワーク		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	乳児期の特徴をふまえた上で養育・看護を述べる事ができる	教科書 AV機器他	乳児期の成長・発達について復習し、まとめた上で発表準備をしておくこと
		各コマにおける授業予定	乳児期の子どもと養護 発表		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	幼児期の特徴をふまえた上で養育・看護を述べる事ができる	教科書 AV機器他	幼児期の成長・発達について復習し、まとめた上で発表準備をしておく
		各コマにおける授業予定	幼児期の子どもと養護 発表		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	子どもの遊びの特徴と発達について述べる事ができる	教科書 AV機器他	各期の成長・発達について復習し、取り組むこと
		各コマにおける授業予定	子どもにとって遊びとは、小児各期の遊びの特徴		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	学童期の特徴・環境を捉えた上で養育・看護について述べる事ができる	教科書 AV機器他	学童期の成長・発達について復習し、取り組むこと
		各コマにおける授業予定	学童期の特徴と養護・看護		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	思春期・青年期の特徴を捉えた上で看護について述べる事ができる	教科書 AV機器他	思春期・青年期の成長・発達について復習し、取り組むこと
		各コマにおける授業予定	思春期・青年期の特徴と看護		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	子どもと家族を取り巻く社会の変遷と児童福祉・母子保健などの施策について述べる事ができる	教科書 AV機器他	児童福祉・母子保健についてテキストを読み予習しておく
		各コマにおける授業予定	子どもと家族をとりまく社会－児童福祉・母子保健・予防接種など		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	子どもの身体的アセスメントにおけるコミュニケーションについて述べる事ができる	教科書 AV機器他	子どもとのコミュニケーションについてテキストを読み予習しておく
		各コマにおける授業予定	子どものアセスメント(総論) 子どもや家族とのコミュニケーション		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	子どものバイタルサイン測定の特徴と方法・工夫について述べる事ができる	教科書 AV機器他	子どものバイタルサイン測定についてテキストを読み予習しておく
		各コマにおける授業予定	子どものバイタルサイン		